

事務事業チェックシート

事務事業No 823 事業名 幼稚園管理事業（教育施設課）

[長期総合計画]

分野別目標	3	子供たちがいきいきと育つまち
政策	4	安全・安心な教育環境の整備
施策	1	安全・安心な教育環境の整備
取組方針	2	学校教育環境の整備

事業種別	継続	
事業期間	H20 ~	
事業実施の根拠法令		
関連個別計画		
担当課・担当課長 (Tel)	教育施設課	清水 幹夫 (435-1136)
関連課		

[事業基本情報]

事業区分(1)	事業経費	○	管理経費	
	その他			
事業区分(2)	自治事務	○	法定受託事務	
	その他			
会計・予算区分	会計		一般会計	
	款		教育費	
	項		幼稚園費	
	目		幼稚園管理費	
	大事業		幼稚園管理事業	
事項		幼稚園施設維持管理事業（教育施設課）		

1 事業概要及び実施内容

事業概要	事業目的（「誰・何」をどういう状態にする」ための事業か）	幼稚園施設を常に教育の場として好ましい状態に維持する。				
	事業内容	幼稚園施設の維持管理				
実施内容		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
		<ul style="list-style-type: none"> 消防設備点検業務委託 機械警備業務委託 樹木剪定業務委託 白蟻等害虫駆除業務委託 施設の所々修繕及び維持修繕工事 etc 	<ul style="list-style-type: none"> 消防設備点検業務委託 機械警備業務委託 樹木剪定業務委託 白蟻等害虫駆除業務委託 施設の所々修繕及び維持修繕工事 etc 	<ul style="list-style-type: none"> 消防設備点検業務委託 機械警備業務委託 樹木剪定業務委託 白蟻等害虫駆除業務委託 施設の所々修繕及び維持修繕工事 etc 	<ul style="list-style-type: none"> 消防設備点検業務委託 機械警備業務委託 樹木剪定業務委託 白蟻等害虫駆除業務委託 施設の所々修繕及び維持修繕工事 etc 	<ul style="list-style-type: none"> 消防設備点検業務委託 機械警備業務委託 樹木剪定業務委託 白蟻等害虫駆除業務委託 施設の所々修繕及び維持修繕工事 etc

2 事業コスト

事業費等（千円）	平成26年度		平成27年度		平成28年度		平成29年度		平成30年度	
	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	計画	決算
事業費					13,812	13,655	14,278		14,278	
伸び率 (%)	-	-	-	-	-	-	3.4%	▲100.0%	0.0%	-
人件費						8,882				
正規職員										
正規職員以外						1,292				
小計										
国庫支出金										
県支出金										
市債										
その他					32	33	33		33	
一般財源（税等）					13,780	13,622	14,245		14,245	
所要人数（人）						1.12				
正規職員						0.3				
正規職員以外										
主な予算内訳	所々修繕料27,707千円 管理委託料13,364千円 電波障害対策工事負担金7,026千円									

3 目標及び実績

活動指標	指標名	単位	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
			目標値	実績値	達成度 (%)	目標値	実績値
成果指標	事業実施学校数	園	目標値				
			実績値			13	
			達成度 (%)				
活動指標			目標値				
			実績値				
			達成度 (%)				

4 事業の評価

評価基準					
[妥当性]事業のニーズはあるか	○	増加している		横ばい	減少している
[妥当性]事業手段は妥当か	○	現行の手段でよい		一部見直しが必要	見直しが必要
[妥当性]官民の役割は妥当か	○	市が行うべき		他の主体との協働も可能	市が行う必要性は薄れている
[妥当性]緊急的に取り組む必要はあるか		急いで取り組む		中長期的に取り組む	緊急性は薄い
[有効性]更に効果が期待できるか		できる		あまりできない	○ できない
[有効性]成果目標はどの程度達成しているか		達成している(90%以上)		おおむね達成(70~90%未満)	達成していない(70%未満)
[有効性]上位施策への貢献度	○	重要かつ高い貢献度がある		一定の貢献度がある	貢献度は低い
[効率性]事業費を抑制できるか	○	できない		制約はあるが可能性はある	できる
[効率性]受益者負担の見直し		適正	○	負担は求められない	見直しが必要

5 今後の方向性 (担当課評価)

事業内容の方向性	充実				
	現状維持			○	
	縮小				
	廃止				
		ゼロ	縮小	現状維持	拡大
コスト投入の方向性					

担当課評価の根拠	<p>園舎は、総体的に施設の老朽化が進んでおり、予算の制約がある中、緊急性の高い箇所について優先的に所々修繕や維持修繕工事を実施しているが、つぎはぎ的な対策は限界にきている。長寿命化改良、改築等施設の状況に応じた抜本的な対策を実施していく必要がある。抜本的な対策を実施するにあたっては長寿命化に係る個別施設計画を早急に策定しなければならない。</p> <p>施設が順次、長寿命化改良や改築により更新されれば、所々修繕等の規模が縮小していくものと考えているが、当面は現状維持で事業を継続する必要がある。</p>
見直し・改善内容	